

日時 2022 年 3 月 5 日(日) 12:00-13:00

場所 キャンパスプラザ京都

【報告事項】

1.第 36 回近畿・北陸地方会学術集会

学術集会長を若村智子(京都大学)として、実行委員を山口曜子(大阪公立大学)、本田可奈子(滋賀県立大学)で、2023 年 3 月 5 日(日)にキャンパスプラザ京都で開催。

2.2022 年度活動報告

(1) 広報委員会関連活動

ホームページおよびリレーブログ更新状況、第 26 号ニュースレターの配信を行った。

(2) 看護研究セミナー活動

第 34 回セミナー開催日時： 2022 年 10 月 29 日(土) 13 時 30 分～17 時 00 分 ライブ配信

「眼球運動測定を活用した看護師の観察眼の解明と看護学生への医療安全教育」

講師：米田照美先生 滋賀県立大学 人間看護学部 准教授

第 35 回セミナーを第 36 回近畿北陸地方会学術集会での講演を会員期間限定で配信予定

(3) その他：

世話人組織引継(2020 年 5 月 22 日)をオンラインにて実施、第 1 回世話会(2022 年 9 月 30 日)をオンラインで、第 2 回世話人会(2023 年 3 月 4 日)に対面で開催した。

3.2022 年度会計報告

【審議事項】

1.学術集会の開催

第 36 回日本看護研究学会近畿・北陸地方会学術集会(本日)

第 37 回日本看護研究学会近畿・北陸地方会学術集会

学術集会長を伊部亜希氏(敦賀市立看護大学)

2.2023 年度活動計画

(1) 広報委員会関連活動

ホームページ更新計画、リレーブログ原稿協力依頼、ホームページ掲載原稿を計画する。

(2) 看護研究セミナー活動

近畿、北陸両地域での 2 回のセミナーを計画

(3) 世話人代表選挙の実施

選挙実施に係る経費支出の関係から 2023 年末までに実施予定。

(4) 世話人会の開催

オンラインと対面の 2 回以上の開催を計画する

3.世話人代表選挙管理委員会の設置

世話人代表選出内規に従い、選挙管理委員 2 名を選定し委嘱する。

4.2023 年度予算案

セミナーの日程に関して質問があり、未定であるという返答があった。議案はすべて承認された 書記 若村

令和5年3月4日
令和4年度日本看護研究学会近畿北陸地方会
世話人会資料

令和4年度 広報委員会 活動報告

広報委員会の活動は、1. ホームページ更新、2. リレーブログの掲載、3. ニュースレターの発行である（資料1）。今年度は以下の活動を行なった。

1. ホームページ更新

年5回（9月、10月、1月、3月）に行った。更新は、地方会組織の変更・世話人代表挨拶、看護研究セミナー・第36回学術集会案内、ニュースレター発行、学術集会・総会開催報告について行った。

アクセス件数は(2023年2月27日現在)1,292件、ページ別訪問数は、世話人代表挨拶(293)、総会報告(261)、次いで組織(215)であった。

2. リレーブログの掲載

本年度は、研究方法について複数回にわたりブログの作成を依頼し、2か月に1回のペースで更新した。2022年度は5月、7月、10月、12月、3月と年5回配信した（資料2）。執筆者確保のため、ニュースレターでリレーブログについて案内を行った。

3. ニュースレター

年1回のペースで更新し、1月に第26号ニュースレターを配信した。内容は、世話人代表のあいさつ、第36回学術集会の案内、第33回看護研究継続セミナーのセミナー報告、リレーブログの案内である。

4. 広報活動費

メール配信：	3回×3000	=9000
ホームページ更新：	5回×3000	=15000
	1回×6000	=6000

合計：30000円

2023年度 広報委員会 活動予定 (2023.2.27時点)

内容 \ 月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
広報委員会	トップ	フラッシュ						第36回看護研究 継続セミナー					第37回学術集会 開催報告	
		※お知らせ	総会報告	世話人代表挨拶								ニュースレター 第27号 学術集会・総会参 加呼びかけ		第37回学術集会 開催報告
	世話人代表挨拶	世話人代表挨拶原 稿依頼												
	組織		新年度体制事務局 確認・更新											
	会則													
	総会報告	総会報告											事務局へ資料依頼	
	※学術 総会	※お知らせ案内							トップお知らせ掲載			開催のご案内（ニュ ースレター・メール）	学術集会挨拶+チ ラシ掲載	開催報告原稿依頼
		※過去の学術集会												
	※継続 セミナー	※ご案内												
		※セミナー概要					第36回看護研究 継続セミナー案内		第36回看護研究 継続セミナー開催	第36回看護研究 継続セミナー報告				
	ニュースレター											第27号		
	リレーブログ			*		*			*		*	*		*
	ニ ュ ー ス レ タ ー	WEB	内容									世話人あいさつ 学術集会の案内 セミナー報告 リレーブログ案内		
Mail 配信				リレーブログ更新		リレーブログ更新		リレーブログ更新 看護研究継続セミ ナー案内		リレーブログ更新		リレーブログ更新ニ ュースレター 第27号		リレーブログ更新
会議		zoom				世話人会			zoom			zoom	世話人会	

リレーブログ更新状況（2022年12月28日現在）

No	投稿年	月	日	都道府県	投稿者名	所属	題名
No.1（2014年10月）～No.73（2021年11月）省略							
74	2021	1	28	近畿	森本 明子	大阪府立大学看護情報学分野	看護情報学：PPDACサイクルについて
75		2	26	北陸	金粕 仁美	福井県立大学	アメリカ・フィンドレー看護短期留学で感じた看護教育の違い
76		3	31	近畿	米田 照美	滋賀県立大学人間看護学部	看護学生へのリアルな医療安全教育「患者役はスタントマン！」
77		6	26	北陸	近藤 やよい	福井医療大学保健医療学部	コロナ禍の日常
78		8	20	近畿	三原 綾	ハートコール訪問看護ステーション	新任訪問看護師の奮闘記－実践と理論をつなぐ－
79		9	27	北陸	東 知宏	福井県立大学看護福祉学部看護学科	コロナ禍が我々にもたらしたもの
80		11	2	近畿	佐野かおり	大阪医科薬科大学看護学部	文献抄読を現場に活かす
81	2022	1	7	北陸	油野規代	公立小松大学保健医療学部	一人暮らしをする私の90歳の母を紹介します
82		3	30	近畿	内田浩江	四条畷学園大学看護学部	心が温まるファシリテーション『医療 気軽な勉強会』
83		5	28	北陸	矢島直樹	福井県立看護福祉大学部	研究の「向こう側」
84		7	20		上野栄一	奈良学園大学保健医療学部	研究の魅力 第1回 看護研究とは
85		10	31		上野栄一	奈良学園大学保健医療学部	研究の魅力 第2回 研究は仮説検証のプロセス
86		12	20	北陸	川島和代	石川県立看護大学看護学部	看護実践の価値を明らかにするとは
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							

令和5年3月4日
令和4年度日本看護研究学会近畿北陸地方会
世話人会資料

令和4年度 看護セミナー委員会 活動報告

1. 第34回看護研究セミナー

今年度もコロナ禍の終息はなく、Zoomを用いたオンライン開催とした。年度当初より1回(第回)のセミナーを企画し、滞りなく開催できた。開催後のアンケートでは内容・満足度については「大変満足(41.7%)」、「満足(58.3%)」と高評価を得ることができた。セミナー概要、企画から開催までの経過、セミナー後のアンケート結果については以降の通りである。

講演テーマ：「眼球運動測定を活用した看護師の観察眼の解明と看護学生への医療安全教育」

講師：米田照美先生 滋賀県立大学 人間看護学部 准教授

開催日時：2022年10月29日(土) 13時30分～17時00分 ライブのみ

参加者数：計29名(研究相談1件)

アンケート協力：計12名(アンケート結果参照)

【経過】

6月 セミナー企画会議をon-lineで開催。以後、適宜メール会議にて詳細を決定。

7月 講師と講演会の進行について協議

8月 ポスター、アンケートの作成。参加申し込みのGoogleフォームを開設。

9月

- ・開催(テーマ、講師、公開日程など)を告知するポスター(第1報)を事務局より地方会HPにアップし、同時にメール配信による告知。
- ・セミナー当日の配信場所を滋賀医科大学 MMC 会議室から配信できるよう調整。当日の配信環境のテクニカルサポートの依頼。
- ・参加者への募集を強化した。(13名→最終29名と増加した)

10月

- ・ZOOMにて講演会開始
- ・当日の役割

司会 清水 研修中の機器対応：野口 テクニカルサポート

チャットでの質問、意見のとりまとめ：北陸班

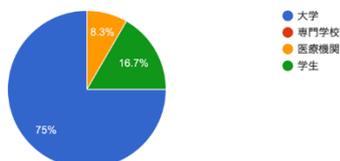
研修会終了後のアンケート集計と報告書作成：野口 茅野

研究相談：清水 東 上木

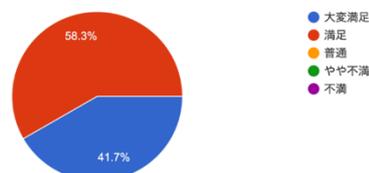
- ・研究相談は事前申し込みで2件あり、1件はセミナー当日講師により回答を、1件は北陸班がセミナー後に対応した。

【事後アンケートの結果】 (n=12)

現在の所属について教えてください
12件の回答



セミナーの満足度について
12件の回答



セミナーの内容について
12件の回答



【アンケートからの意見抜粋】

- ・今後も会員の皆様から新たな情報提供をいただければと思います。
- ・学生や新人看護師が遭遇しやすい医療事故について、スタントマンの方にご協力いただいたことがとても印象的でした。
- ・わかりやすい内容で非常に興味深く聞かせていただきました。ご準備、運営ありがとうございました。
- ・関心のあるテーマで、これまでに行ってきた研究について詳細に説明していただき、とても面白かった。視線計測の研究を参考に、自分の研究にもつなげていきたいと思いました。ありがとうございました。
- ・アイトラッキングの活用は、看護の研究でもさらに広がっていくと良いなと思いました。普段はお聞きできない内容で、楽しく拝聴しました。現地開催であればよかったなと思います。
- ・研究方法や機器、研究した時に直面する失敗談と解決方法が役立ちます。貴重な詳細な資料をご提示いただきありがとうございました。ありがとうございました。
- ・視線解析について、データが膨大に取れるものの、その後の分析に苦労がおりかと思いましたが、もう少しお話を伺えると尚よかったです。
- ・本日は貴重なお話、素晴らしい企画をありがとうございました。視線解析、動画作成、演習案、研究のそれぞれにおいて、大変ご苦労されたうえでのご発表に、私にとって大きなエネルギーを頂戴することができました。
- ・貴重な研究方法を具体的に伺えて勉強になりました。
- ・眼球運動から視線を分析できる研究手法の説明が興味深かったです。今後もこのようなツールを使った研究で臨床の事故防止に活かしたり、暗黙知の共有を視覚的なアプローチで行うなど興味深い展開がありそうに思いました。

令和4年度 会計報告（一般会計）

令和5年3月3日

1. 収入の部

項目	本年度予算額	本年度実績額	備考
地方会補助金	¥644,000	¥617,500	会員 1,235 人@500 円
前年度繰越金	¥42	¥42	
利子	¥2	¥2	
合計	¥644,044	¥617,544	

2. 支出の部（執行済および執行予定）

<執行済（令和5年3月3日まで）>

項目	本年度予算額	本年度実績額	備考
事務費	¥117,544	¥10,200	一斉メール送信料
世話人会会議費	¥50,000	¥35,520	会場費、交通費
広報活動費	¥50,000	¥24,200	WEB サイト更新料
看護研究継続セミナー補助費	¥200,000	¥61,676	講師代、交通費
学術集会補助費	¥150,000	¥121,720	第36回学術集会
その他（雑費、人件費など）	¥50,000	¥0	
合計	¥617,544	¥253,316	

残額： ¥617,544 — ¥253,316 = ¥364,228

<執行予定>

項目	予定額	備考
事務費	¥73,400	一斉メール送信料、文具費、郵送費
世話人会会議費	¥37,800	交通費の一部
広報活動費	¥6,050	WEB サイト更新料
学術集会補助費	¥216,870	第36回学術集会（講師謝金、施設費など）
その他（雑費、人件費など）	¥30,000	アルバイト代（過去の抄録集のデータ化）
来期繰越金	¥108	
合計	¥364,228	

令和5年3月4日
令和4年度日本看護研究学会近畿北陸地方会
世話人会資料

令和5年度 広報委員会 活動計画

令和5年度の月毎の広報委員活動予定については資料3を参照。

1. ホームページ更新

更新は、令和4年度と同様に地方会組織の変更・世話人代表挨拶、看護研究セミナー・第36回学術集会案内、ニュースレター発行、学術集会・総会開催報告について行うことに加えて、リレーブログ掲載時に更新を行う予定である。更新内容と活動実施時期を考慮し、年8回の更新を予定している。各委員会の活動に伴うホームページの掲載については、依頼をうけ、適宜更新を行う。

2. リレーブログの掲載

令和4年度は、これまで比較的自由だった内容に関して、テーマを研究方法としブログの執筆を依頼した。令和5年度も引き続き、内容を研究に関連するものとし、2か月に1回のペースでの更新を予定している。

また、令和5年度も執筆者確保のため、可能であればニュースレターでリレーブログについて案内を行い、執筆者を募る予定である。

3. ニュースレター

ニュースレターは年1回配信しており、令和5年度は令和6年1月に第27号ニュースレターをメールで配信予定である。内容は例年通り、世話人代表のあいさつ、学術集会の案内、看護研究継続セミナーのセミナー報告を予定している。

4. 広報活動費（予定）

ホームページ更新	8回×3,000円
メール配信（リレーブログ更新等）	6回×3,000円
合計	42,000円

【今後の看護研究セミナーで取り扱うご希望のテーマ】

- ・統計ソフトの使い方 (Stata や SPSS など)
- ・他分野との共同研究などもお願いします。
- ・文献検討やシステマティックレビューの方法論、尺度開発などでしょうか。

2. 第 35 回看護研究セミナー

3月5日開催の第36回学術集会での講演2題をmp4形式で録画し、後日、地方会会員向けに配信する。2名の演者には、後日配信のために当日録画することは了解を得ている。これをもって、第35回看護研究セミナーとした。

録画までは、学術集会側が担当し、配信をセミナー委員で行う。

3. 学会本部のZoomアカウントの使用について

日本看護研究学会のZOOMアドレスを、本部で使用しない場合は、地方会で使用できることが確認され、第34回セミナーで使用した。開始3日前に本部よりIDなどの連絡があった。

※2020年からの新型コロナウイルス感染症拡大により、研究セミナーはon-lineによる講演会を続けてきた。

2020年は動画共有サイトVimeoを期間限定で契約し、2021年は委員の個人アカウントを使用した。

令和5年度 看護セミナー委員会 活動計画

1. 第36回、37回看護研究セミナーの開催

近畿・北陸で、それぞれで開催予定

本田

令和5年度 予算案 (一般会計)

令和5年3月3日

1. 収入の部

項目	令和4年度 実績額	令和5年度 予算額	備考
地方会補助金	¥617,500	¥617,500	
前年度繰越金	¥42	¥102	
世話人代表選挙費用	¥0	¥350,000	本会より選挙費用後払い
利子	¥2	¥2	
合計	¥617,544	¥967,604	

2. 支出の部

項目	令和4年度 実績額	令和5年度 予算額	備考
事務費	¥83,600	¥57,604	一斉メール送信料
世話人会会議費	¥73,320	¥130,000	会場費、交通費
広報活動費	¥30,250	¥50,000	WEBサイト更新料
看護研究継続セミナー経費	¥61,676	¥200,000	講師代、交通費
学術集会経費	¥338,590	¥150,000	第37回学術集会
世話人代表選挙費用	¥0	¥350,000	
その他(雑費、人件費など)	¥30,000	¥30,000	
来年度繰越金	108	¥0	
合計	¥617,544	¥967,604	

・項目名の変更について

「看護研究継続セミナー補助費」→「看護研究継続セミナー経費」

「学術集会補助費」→「学術集会経費」へ変更